

事業所 評価表 コメント一覧

職員より出された意見をまとめました。

Q…設問項目 A…出された意見

Q, 利用定員が活動室等スペースとの関係で適切であるか。

- A, ・活動フロアを分けることで対応している。
・2Fはあるが、人員配置などの関係で行きづらく、一緒につけないこともある。

Q, 職員の配置数や専門性は適切であるか。

- A, ・専門的な研修等、事業所内で受けられるものがあればよいと思う。

Q, 事業所の設備等は、子供への配慮が適切にされているか。

- A, ・クールダウンする部屋など個室となる場があればよいと思う。
・階段に手すり、窓からの転倒防止をより強化できるとよい。

Q, 衛生管理、室温・温度、整理整頓は十分になされているか。

- A, ・整理整頓が維持されない、使ったら元の場所に戻す。
・定期的には行われているが、常に整頓されている状態となるとよい。

Q, 連絡帳などで情報共有がなされているか。

- A, ・保護者からの様子の記載は、最初に見た人が他職員に周知してくれると、見る余裕がない時は助かる。

Q, 送迎車両の点検・整備・清掃がなされているか。

- A, ・ゴミがそのままになっていることがある。(後部席のボトルホルダー内にティッシュ等)

Q 専門的支援の取り組みを設定し、全利用者に均等に実施できているか。

- A, ・月の上限回数、全利用者、取り組みをパーフェクトにしたい。

Q 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか。

- A, ・余暇が長い日がある。子供の様子に合わせて何か設定した方が過ごしやすい子供もいる。

Q 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる計画を作成しているか。

- A, ・個別課題については、利用予定を担当が把握し、計画的に取り入れるようにする。

Q, 支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。

- A, ・集団活動の内容や流れ、ねらいについてはあるが、個々への対応についてはない。

Q 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。

- A, ・記録はとっているが、正しい記録のとり方ができているかは不明。

Q, 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。

A ・十分にはできていない子もいる。3月は忙しい時期の為、それを考慮し早めに動く。

Q, 日ごろから子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共通理解をもっているか。

A ・日々の様子は伝え合えるが、課題については面談時が主となりがち。こちらからも様子に合わせて声をかける等配慮する。

Q, 保護者参加型の活動等を計画し、保護者同士が交流できるような場を提供しているか。

A ・現在は年一回計画して行っている。アンケートの希望によっては回数を増やしてもよい。

Q, 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

A ・はっきりした苦情は無いが、遠回しに苦情なのかなと思われることもある。それを察知することが必要。

Q 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。

A ・災害時避難経路を見たとき、避難場所は上山中学校だと思っていたが、上山小学校になっていて直されていなかった。

Q どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し、了解を得たうえで支援計画に記載しているか。

A ・支援計画への記載は、拘束が必要になりそうな子のみになっている。